

Interim Report **2024**

第104期

中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第104期中間報告書をお届けするに際しまして、この間の営業の概況についてご報告いたします。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調なインバウンド需要と雇用や所得環境に改善の兆しが見え始めたことにより景気が緩やかな回復を見せる一方、エネルギーコストや原材料価格に起因する物価上昇が顕著になりました。それに加えて長期化するウクライナ情勢や中東地域の情勢悪化など懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

情報・印刷・産業システム機材

情報・産業システム機材は、業務用ろ過フィルターは半導体や精密電子機器向けの販売が順調に推移したほか、飲料向けの販売も好調に推移しました。また、工業用検査機材も点検業務需要を取り込み順調に推移しました。

一方、文書のデジタル化事業は官公庁・自治体からの受注が低調に推移しました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が若干低調に推移したほか、機器の販売も需要低迷の影響で落ち込みました。

金融汎用・選挙システム機材

金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の改造や更新需要が金融機関や運輸業界向けに、伸長しました。また金融機関の集中部門向けシステム機器の販売も順調に推移しました。

選挙システム機材は、東京都知事選挙向けの選挙機器や投開票管理システムの販売が順調に推移するとともに、衆議院解散の可能性が高まり投票用紙を中心に一部選挙機材の販売が上乘せとなりました。

紙・紙加工品

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売が順調に推移しましたが、印刷用紙や情報用紙の販売が若干低調に推移しました。

不動産賃貸・リース事業等

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移しました。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

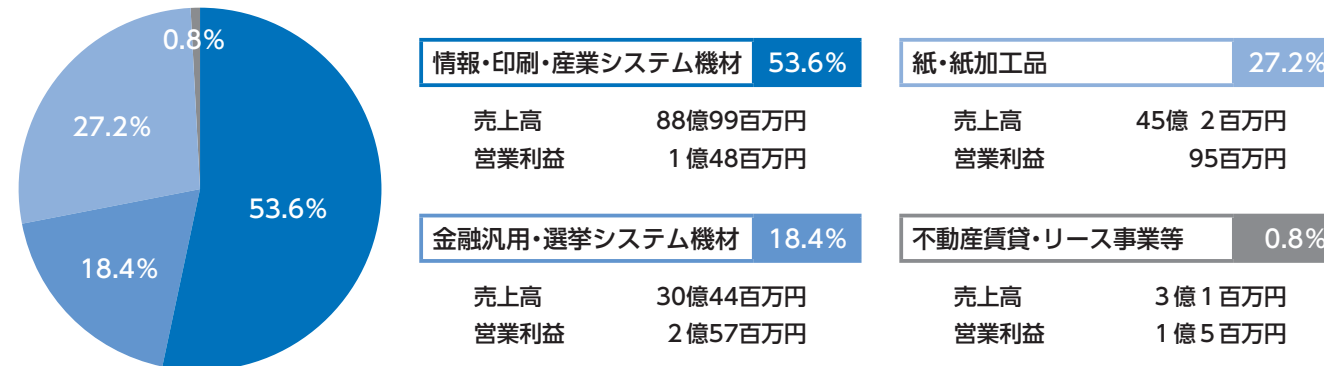
代表取締役社長 羽鳥雅孝



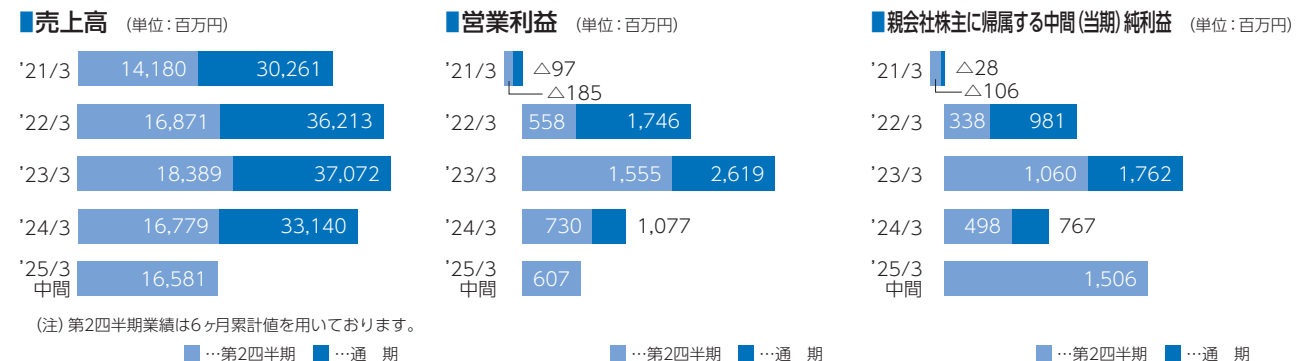
連結経営成績

売上高	165億81百万円 (前年同期比1.2%減)
営業利益	6億7百万円 (前年同期比16.8%減)
経常利益	19億63百万円 (前年同期比161.4%増)
親会社株主に帰属する中間純利益	15億6百万円 (前年同期比202.4%増)

セグメント別売上高構成比



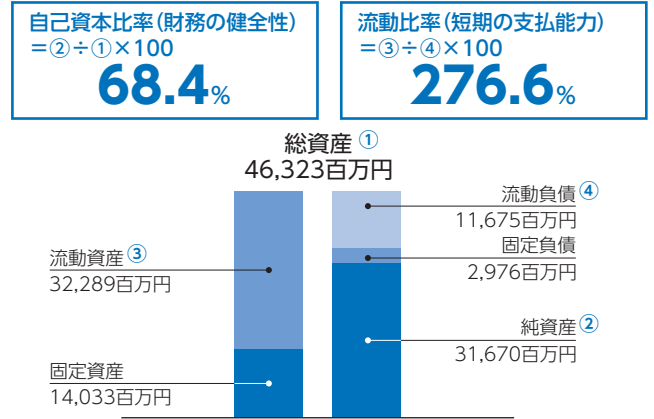
経営成績の推移



中間連結貸借対照表 (単位: 百万円未満切捨て)

科 目	当中間期末 2024年9月30日現在	前期末 2024年3月31日現在
資産の部		
1 流動資産	32,289	32,436
2 固定資産	14,033	12,594
有形固定資産	3,813	3,887
無形固定資産	89	111
投資その他の資産	10,130	8,595
資産合計	46,323	45,031
負債の部		
3 流動負債	11,675	12,033
4 固定負債	2,976	2,799
負債合計	14,652	14,832
純資産の部		
株主資本	30,071	28,707
その他の包括利益累計額	1,599	1,490
5 純資産合計	31,670	30,198
負債・純資産合計	46,323	45,031

中間期末資産・負債の状況



貸借対照表のポイント

資 産

1 流動資産

■増加の主要因

- 現金及び預金の増加 20億69百万円
- 売上債権の増加 2億96百万円
- 棚卸資産の増加 6億85百万円

■減少の主要因

- 関係会社短期貸付金の減少 30億円
- 「その他」の減少 2億円

2 固定資産

■増加の主要因

- 株価の上昇に伴う投資有価証券の増加 1億96百万円
- 関係会社株式の増加 12億99百万円

負 債

3 流動負債

■増加要因

- 未払法人税等の増加 2億47百万円

■減少の主要因

- 仕入債務の減少 2億74百万円
- 「その他」の減少 3億20百万円

4 固定負債

■増加の主要因

- 「その他」の増加 1億33百万円

純資産

5 純資産

■増加要因

- 親会社株主に帰属する中間純利益 15億6百万円
- その他有価証券評価差額金の増加 1億33百万円

■減少の主要因

- 剰余金の配当 1億43百万円
- 退職給付に係る調整累計額の減少 24百万円

中間連結損益計算書 (単位: 百万円未満切捨て)

科 目	当中間期 2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで	前中間期 2023年4月 1 日から 2023年9月30日まで
売上高	16,581	16,779
売上原価	12,502	12,567
売上総利益	4,078	4,212
販売費及び一般管理費	3,470	3,481
営業利益	607	730
営業外収益	1,384	57
営業外費用	28	37
経常利益	1,963	751
特別損失	—	2
税金等調整前中間純利益	1,963	748
法人税、住民税及び事業税	292	229
法人税等調整額	164	20
中間純利益	1,506	498
親会社株主に帰属する中間純利益	1,506	498

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円未満切捨て)

科 目	当中間期 2024年4月 1 日から 2024年9月30日まで	前中間期 2023年4月 1 日から 2023年9月30日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	△581	△296
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	437	△218
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△185	△179
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	3
現金及び現金同等物の増減額	△330	△690
現金及び現金同等物の期首残高	15,670	19,686
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,340	18,995

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



スマホサイト



IR情報 トップページ

業績ハイライトや、過年度の決算短信、年次報告書など様々なIR情報をご覧ください。最新の株価などもご確認いただけます。

より使いやすいサイトを目指してまいります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

■収入の主要因

- 税金等調整前中間純利益 19億63百万円
- 減価償却費 1億93百万円

■支出の主要因

- 持分法による投資損益 13億4百万円
- 売上債権の増加 2億96百万円
- 棚卸資産の増加 6億85百万円
- 仕入債務の減少 2億74百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

■収入の主要因

- 定期預金の払戻による収入 9億円
- 貸付金の回収による収入 30億円

■支出の主要因

- 定期預金の預入による支出 33億円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

■支出の主要因

- 配当金の支払 1億42百万円

超短期決戦の衆議院選挙を力強くサポート

9月に自民党総裁選が行われ、10月には首相就任から8日後の解散、26日後の投開票はいずれも“戦後最短”で衆議院解散総選挙が行われました。

これにより全国の各自治体は短期間での選挙準備に迫われましたが、当社の投票用紙読取分類機や計数機、交付機、開く投票用紙や投票箱、選挙業務ソフトなど幅広い商品ラインアップで投開票業務を支えました。

ムサシは、投開票業務の効率化をサポートする機器やサービスの開発に取り組み、正確で迅速な業務の実現とコスト削減に貢献してまいります。



会社概要 (2024年9月30日現在)
CORPORATE DATA

商号	株式会社ムサシ
設立	1946年12月
本社	東京都中央区銀座八丁目20番36号
資本金	1,208,500,000円
従業員数	連結540名/単体196名
主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行
関係会社	武蔵エンジニアリング(株) ムサシ・フィールド・サポート(株) エム・ビー・エス(株) エフ・ビー・エム(株) (株)ムサシ・エービーシー ムサシ・イメージ情報(株) ムサシ・アイ・テクノ(株) 武蔵興産(株) (株)武蔵エンタープライズ (株)ジェイ・アイ・エム

役員	代表取締役会長	小林 厚一
	代表取締役社長	羽鳥 雅孝
	取締役副社長	小野 貢市
	専務取締役	小林 将治
	専務取締役	羽鳥 智紀
	取締役	五島 真一
	取締役	山本 義明
	取締役	村田 一則
	取締役	西沢 一
	取締役	森山 明彦
	取締役	横尾 孝之
	取締役	池田 哲郎
	社外取締役	高原 巨章
	常勤監査役	小林 佳典
	常勤監査役	矢島 謙樹
	社外監査役	安藤 信彦
	社外監査役	赤石 健

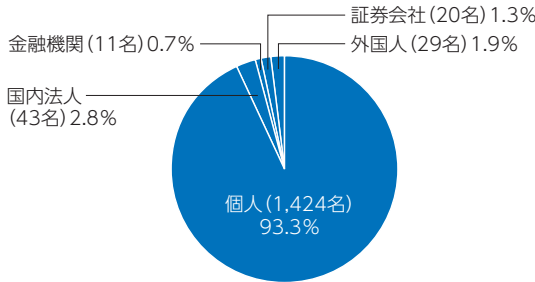
株式の状況 (2024年9月30日現在)
STOCK INFORMATION

- 発行可能株式総数…………… 28,920,000株
- 発行済株式の総数…………… 7,950,000株
- 株主数…………… 1,527名
- 大株主

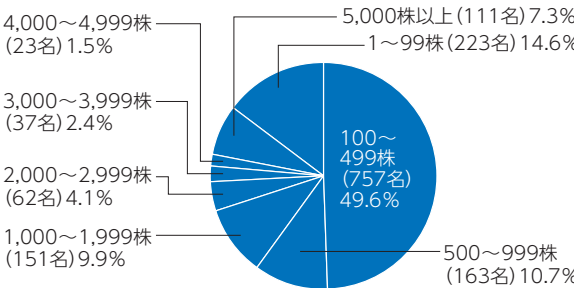
株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	20.4 %
ショウリン商事株式会社	897	13.2
ムサシ社員持株会	321	4.7
株式会社日本カストディ銀行 信託口	317	4.7
ムサシ互助会	299	4.4
小林厚一	237	3.5
光通信株式会社	194	2.9
株式会社みずほ銀行	160	2.3
EUROPEAN DEPOSITARY BANK SA-DUBLIN-BUTTERMERE DEEP VALUE FUND LIMITED	155	2.3
株式会社三井住友銀行	140	2.1
羽鳥雅孝	137	2.0

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
当社は自己株式1,135千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の所有者別状況 (株主数)



●株式の所有株数別状況 (株主数)



株 主 メ モ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日
中間配当金9月30日
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合(特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問合せ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問合せ	右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問合せ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問合せ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問合せ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

公 告 方 法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関するマイナンバー制度のご案内

株式の税務関係のお手続のため、株主様からお取引の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められた通り、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書 ・配当金に関する支払調書
・株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

証券会社等に口座をお持ちの場合

お取引の証券会社までお問合せください。

証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)

上記、株主名簿管理人までお問合せください。

株式
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号

TEL.03-3546-7711

<https://www.musashinet.co.jp/>